

令和7年度（追加募集）大学院医学研究科修士課程入学試験
外国語（英語）試験

意図

インフルエンザに関する患者向けの文章から出題した。基本的な英語の読解力、理解力を問う問題である。

解答

1. 生後6ヶ月以上のすべての人
2. （3価ワクチンであり、）1種類だけでなく3種類の異なるタイプのインフルエンザに対する予防効果があること。
3. 11月、12月、1月にはインフルエンザの患者数が増加する傾向にあり、インフルエンザが流行する時期に備えて、確実に予防をしておくため。
4. 9歳未満の子供及び妊娠中でインフルエンザの流行シーズン初期に出産予定の人
5. 9歳未満の子供に関しては、特に初めてインフルエンザワクチンを接種する場合や、過去2回接種していない場合は、4週間間隔で2回の接種が必要であり、十分な免疫を得るには、少し時間がかかるため。妊娠中でインフルエンザの流行シーズン初期に出産予定の人に関しては、赤ちゃんは生後6ヶ月になるまでインフルエンザワクチンを接種することができないので、妊娠中にインフルエンザワクチンを接種することで、出産後の赤ちゃんをある程度守ることができるため。
6. 手洗いを徹底すること
顔を触らないようにすること
咳やくしゃみをする際には、ティッシュやひじで覆うこと
表面を清潔に保つこと
人混みを避けること